

2021年3月期決算説明会資料



2021年6月3日(木)

目次

1.	会社概要	• • • • •	2
2.	2021年3月期決算について	• • • • • •	16
3.	中期経営計画の進捗状況	• • • • • •	23
4.	2022年3月期業績見通し	• • • • • •	31
5.	ご参考資料	• • • • • •	37

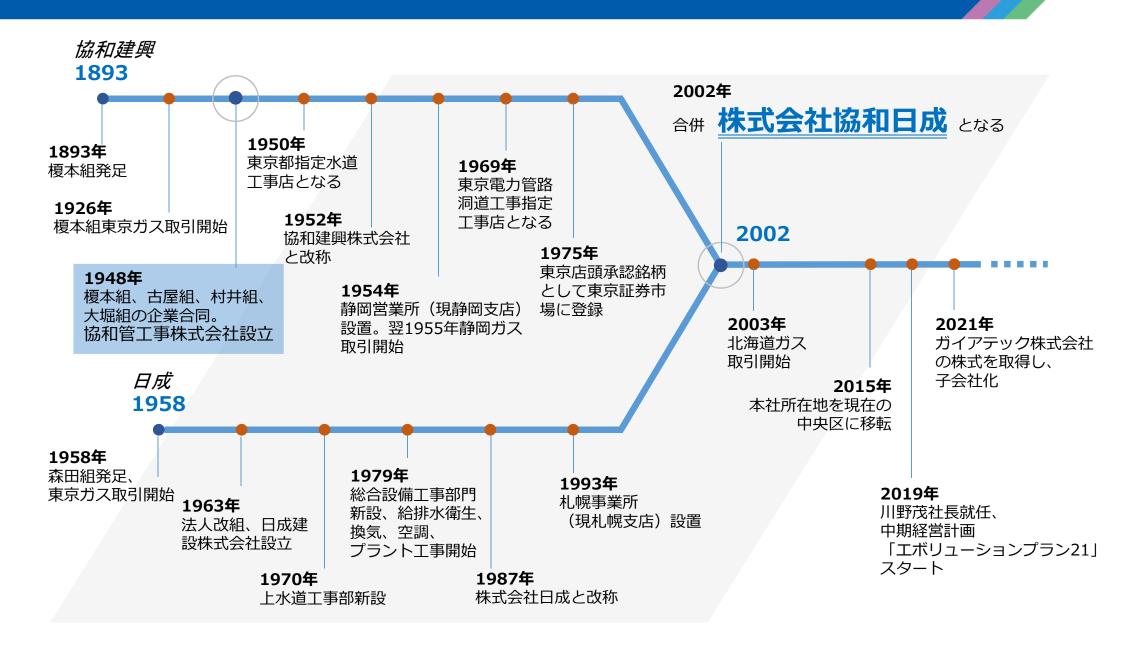
1. 会社概要

Keep the Lifeline.

会社概要

商号	株式会社協和日成
立	1948年(昭和23年)9月15日
所 在 地	〒104-0042 東京都中央区入船3-8-5
資 本 金	5億9千万円
株式	東京証券取引所JASDAQ(スタンダード)<コード:1981>
代 表 者	代表取締役社長 川野 茂
従 業 員 数	768名 (2021年3月31日現在)
売 上 高	344億円 (2021年3月期)
グループ会社	3社 (2021年4月1日現在)

当社のあゆみ



企業スローガン/企業理念/企業ビジョン

企業スローガン

私たちは常に進化する強い意志を持ち、 心一つにして一流に向かい羽ばたき続けます。

企業理念

存在意義

豊かな暮らしのために

経営姿勢

お客様から選ばれ続けるために

行動規範

羽ばたき続けるために

企業ビジョン

たゆまぬ研鑽を行い、優れた人間力と高い現場力でサービスを 提供する**真の総合設備工事会社**を目指します。

クオリティマネジメント

「ライフラインを支える」という使命のもと、品質、安全、環境、コンプライアンスを 守ることを何よりも優先し、お客さまの信頼を築いていきたいと考えています。

品質管理

お客さまの満足が、私たちの喜びです。

安心・安全

安全第一主義で安心をお届けします。

環境への取組み

人に地球に、もっと優しく。

コンプライアンス 誠実で、風通しのよい企業に。

事業内容 ①ガス設備事業について 1/2

ガス設備事業

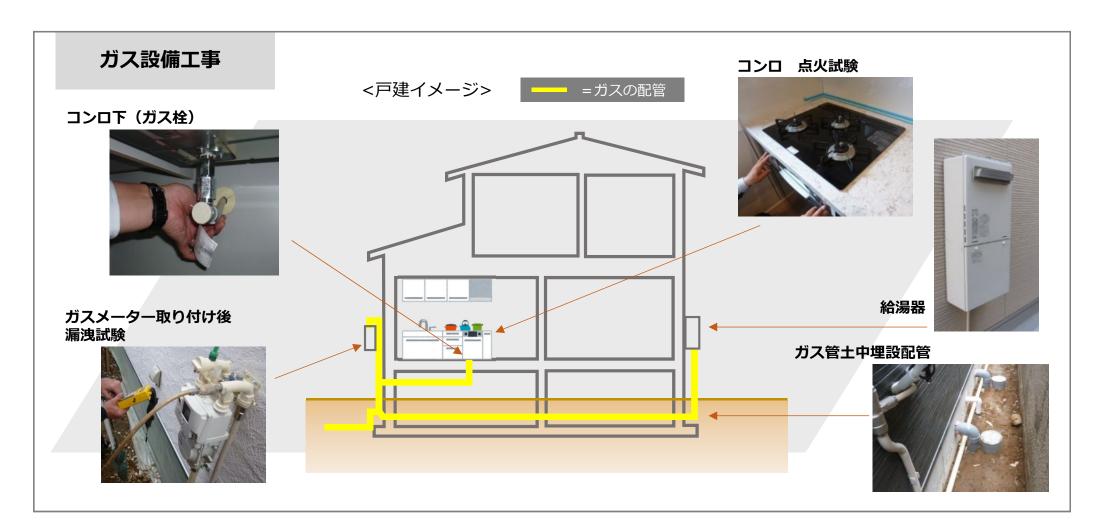
主な施工場所

戸建住宅

集合住宅

学校・福祉施設

商業施設



事業内容 ①ガス設備事業について 2/2

ガス設備事業

主な施工場所

戸建住宅

集合住宅

学校・福祉施設

商業施設

暖房給湯・空調設備工事

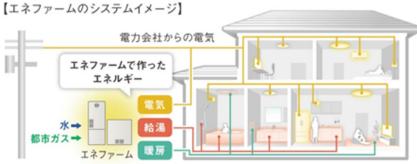
戸建住宅から超高層住宅TES(TOKYO GAS ECO SYSTEM/ガス給湯暖房)工事。 GHP(ガスヒートポンプエアコン)をはじめとした空調設備工事。

エネファーム

(家庭用燃料電池コージェネレーションシステム)







床暖房 (TES)



乾太くん (ガス衣類乾燥機)





太陽電池・燃料電池・ 蓄電池システム工事

省エネ機器、発電、蓄電および システム制御。住宅、小規模施 設の発電、蓄電池等のシステム 設計。災害時の停電対策に関す る設備の提案・設計・施工・ メンテナンスまで。





エネイース: 太陽光発電+蓄電池

事業内容 ②建築設備事業について

建築設備事業

主な施工場所

集合住宅

工場

学校・福祉施設

商業施設

<集合住宅における施工範囲>

水回り・換気・空調など 設備工事全般

給水 ········ ———— 給湯 ········ ———— 排水 ·······

空調 …… ———

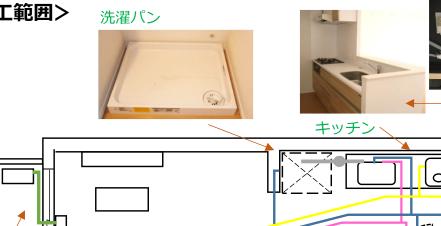
消防 ……… ガス設備……

(当社ガス設備部が施工)





エアコン・室外機







浴室・洗面所・ トイレ



天井裏の配管



消火栓

【その他の設備工事】

厨房設備工事、 工場プラント工事

【メンテナンス】

集合住宅の給排水管 の耐用年数をアップ させる工事。

給水管 ⇒NPL-Ⅲ工法 排水管 ⇒DREAM工法



樹脂でコーティング

事業内容 ③ガス導管事業について

ガス導管事業

主な施工場所

地中

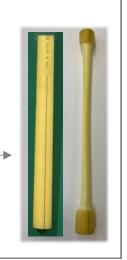
ガス導管工事

ガス管の漏洩防止と耐震化:

土中の水分で腐食せず、地震に強い柔軟性 のあるポ**リエチレン管**に入れ替える工事

> ポリエチレン管は ひっぱりに強く、地震に強い

※ガス導管が届いていないお客様の敷地まで導管を 埋設する工事である"ガス管の延伸"もおこなう。



大口径導管溶接丁事



導管分岐部丁事

メンテナンス

【ガス導管修理工事】

ガスの本管・支管に関わる修理工事

【ガス漏れ緊急出動】

ガスの本管・支管に発生するガス漏れに関わる 緊急調査・修理。24時間365日、出動に備えて待機しています。



丁場 ガバナ ガバナ LNG基地 (整圧器) (整圧器) 工場/家庭 高圧導管 中圧導管 低圧導管

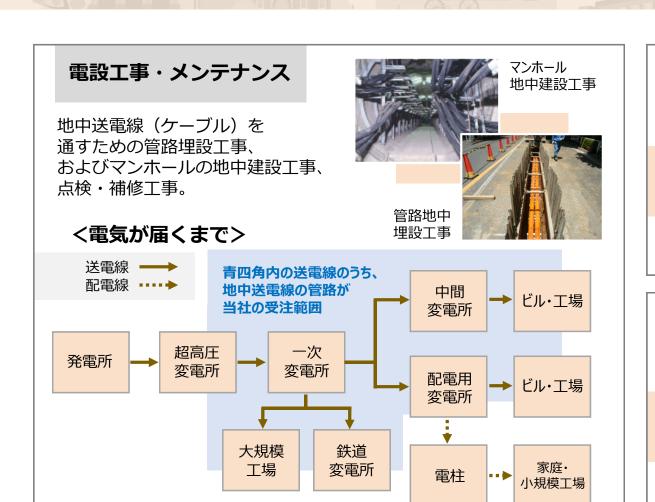
事業内容 ④電設・土木事業について

電設・土木事業

主な施工場所

地中

ゴルフ場



一般土木工事

上水道工事、 道路舗装工事 など



上水道入替丁事



道路舗装工事

イリゲーション工事

ゴルフ場の散水設備、 クラブハウスの設備T事



ゴルフ場コース スプリンクラー取替工事



クラブハウス浴室 シャワー水栓取替工事

当社の強み ①確かな技術力

建物内のガス設備工事

都市の地中に張り巡らされたガス導管工事

70年以上の歴史の中で培われた技術力

あらゆる視点から人々の生活を支える多機能的な事業を展開

空調設備 工事 給排水 衛生設備 丁事

電路洞道 丁事

水道工事

これからもさらに機能を拡充し、真の総合設備工事会社を目指して研鑽を続けます

強み ①確かな技術力 2/2

さらなる技術力を育むために・・・

協力会社との連携強化

●ヒアリングや技術力の評価等の実施

協力会加入数

233社*

施工班数

作業員数

405班

1,554名

※協力会加入数:2021年2月9日現在

各種講習の実施

- ●大和研修センターでの研修
- 通信教育講座での教育機会



大和研修センター



鋳鉄管穿孔

公的資格の取得推奨

資格取得奨励金制度

<公的資格取得者数>

2020/3末

382名



2021/3末

392名

※公的資格には管工事施工管理技士、 土木施工管理技士、建築施工管理技士 等を含む

当社の強み ②様々なガス会社からの高い信頼

北海道ガス 需要家件数:約589千件 (2020年度) 静岡ガス 需要家件数:約320千件 (2019年度)

東京ガス

需要家件数:約11,950千件 (2019年度)

京葉ガス

需要家件数:約1,016千件 (2020年度)

武州ガス

需要家件数:約222千件 (2019年度)

小田原ガス

需要家件数:約36千件 (2019年度)

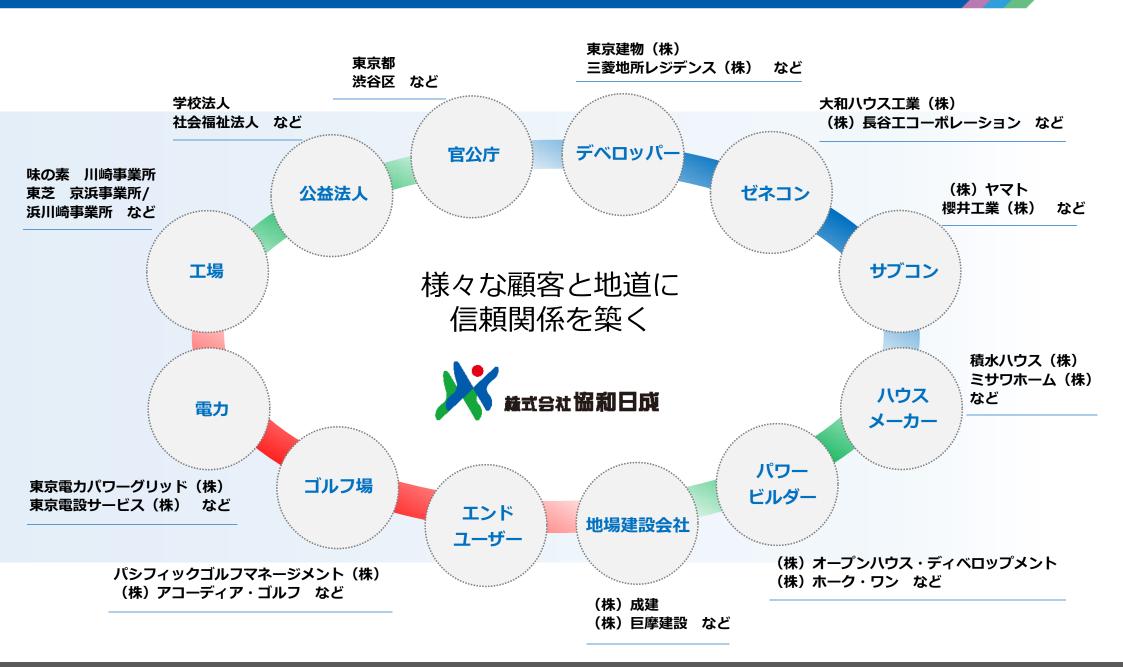
昭島ガス

需要家件数:約33千件 (2020年度)

など

※需要家件数:ガスメーターの取付件数(出典:各社ウェブサイト)

当社の強み ③幅広い顧客チャネル



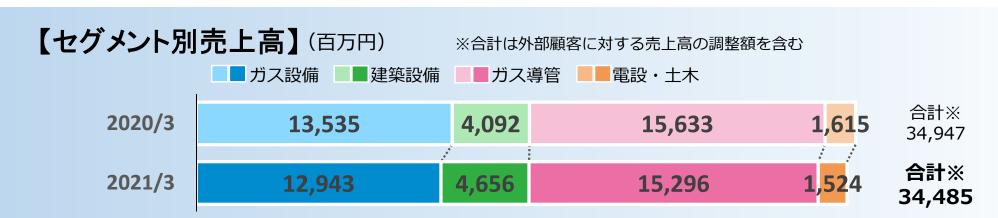
2. 2021年3月決算について

Keep the Lifeline.

損益計算書 (要約)

● 2021年3月期は前期比微減収大幅増益

	2020/2	2021/2	前期比			
(百万円)	2020/3	2021/3	(金額)	(%)		
売上高	34,947	34,485	▲ 462	▲ 1.3		
営業利益	1,183	1,407	224	18.9		
経常利益	1,312	1,588	276	21.0		
当期純利益	908	1,739	831	91.5		
【参考】 期初手持工事高	16,300	16,431	131	0.8		



※2021年3月期よりガス設備事業に含めていた一部工種について管理所管を変更したため、以前の事業年度の数値を変更後の区分に組み替えています。

決算のポイント 売上高

事業環境 施策による売上高増加

前期比+1,887百万円

ガス設備事業

前期比+300百万円

- 他エリアにおける営業強化によるガス設備 工事、TES(暖房・給湯設備)工事の増加
- GHPメンテナンス事業の推進

建築設備事業

前期比+1,190百万円

- 前期からの大型繰越案件を含む給排水衛生 設備丁事の増加
- コロナ禍における自粛が発生したリノベーション要員によるGHP工事の推進

ガス導管事業

前期比+240百万円

東京ガス、北海道ガスの設備投資計画に伴う受注が堅調

電設土木事業

前期比+140百万円

東京電力パワーグリットにおける管路埋設 工事の受注が堅調

決算のポイント 売上高

導管維持管理事業の移転(会社分割) による売上減少

● 2020年4月1日 導管維持管理事業(設備保 安関連事業および導管保安関連事業の一部) を東京ガスパイプネットワーク(株)へ移転

前期比▲1,125百万円

導管維持管理事業						
ガス設備事業	メトロ点検 不使用灯外管漏洩検査					
ガス導管事業	漏洩検査 他工事巡回点検					

新型コロナウイルス感染症による影響額

売上高▲1,218百万円

ガス設備事業

▲550百万円

戸建住宅の着工延期

建築設備事業

▲390百万円

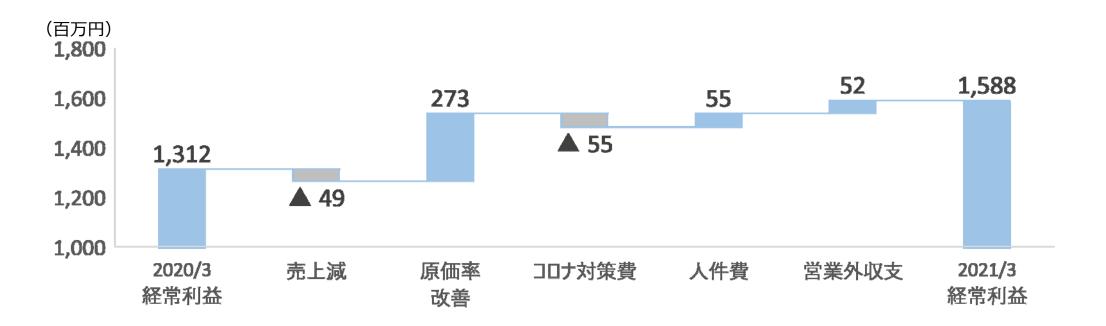
個人宅での作業を伴う リノベーション工事の 自粛

電設土木事業

▲250百万円

 ゴルフ場における来場 者減に伴う計画工事の 凍結・見送り

決算のポイント 利益面



【主なポイント】

● ガス導管維持管理事業の移転および働き方改革の推進による労務費、経費の減少

貸借対照表 (要約)

(百万円)	2020/3	2021/3	前期比
資産の部			
流動資産	15,634	17,417	1,783
固定資産	8,696	8,688	▲ 7
有形固定資産	5,489	5,585	95
無形固定資産	27	27	±0
投資その他の資産	3,179	3,076	▲103
資産合計	24,330	26,106	1,775
負債の部			
流動負債	8,119	8,462	343
固定負債	1,048	749	▲298
負債合計	9,167	9,212	44
資産の部			
株主資本	14,940	16,403	1,463
評価・換算差額等	223	490	267
純資産合計	15,163	16,894	1,731
負債純資産合計	24,330	26,106	1,775
評価・換算差額等 純資産合計	223 15,163	490 16,894	26 ² 1,73 ²

【主なポイント】

● 流動資産

現金預金 +1,239百万円

完成工事未収入金 +392百万円

未成工事支出金 ▲182百万円

● 流動負債

工事未払金 +280百万円

未払法人税等 +264百万円

賞与引当金 ▲154百万円

● 固定負債

借入金返済 ▲240百万円

● 純資産

当期純利益 +831百万円

その他有価証券

評価差額 +267百万円

キャッシュフローの状況

(百万円)	2020/3	2021/3	前期比				
期首現金および 現金同等物の残高	6,973	6,792	▲181				
営業活動による キャッシュフロー	767	1,149	382				
投資活動による キャッシュフロー	▲ 495	615	1,110				
財務活動による キャッシュフロー	▲ 453	▲ 525	▲ 72				
期末現金および 現金同等物の残高	6,792	8,031	1,239				

【主なポイント】

営業活動によるキャッシュフロー(前期比)

税引前当期純利益 +1,146百万円20/3は退職給付信託を設定 +600百万円事業譲渡益 ▲894百万円売上債権・仕入債務 ▲262百万円

● 投資活動によるキャッシュフロー(前期比)

事業譲渡による収入 +790百万円20/3は投資有価証券を取得 +581百万円事業用地の取得による支出 ▲187百万円

財務活動によるキャッシュフロー(前期比)

配当金の支払額 ▲80百万円

3. 中期経営計画「エボリューションプラン21」 の進捗状況

<2019年度~2021年度>

Keep the Lifeline.

中期経営計画(損益)

目標とする経営指標

企業の総合的な収益力を示す指標として、売上高経常利益率を重視。 3.0%以上の安定的な達成を目指す。

			2021/3			2022/3						
	2019/3	2020/3	中計		実績			中計			業績予想	
(百万円)			1 51	額	中語	†比	額	2019	/3比	額	2019	/3比
売上高	34,374	34,947	34,680	34,485	▲195	▲0.6%	35,160	786	2.3%	34,670	296	0.9%
経常利益	1,103	1,312	1,130	1,588	458	40.5%	1,158	55	5.0%	1,280	177	16.0%
経常利益率	3.2%	3.8%	3.3%	4.6%	_	_	3.3%	_	_	3.7%	_	_

戦略の方向性

事業環境

収益減少要因

- ●電力・ガス小売自 由化による競争激化
- ●新設住宅着工戸数 の減少

経営課題

真の総合設備工事会社 への早期転換 (全社的多機能化)

課題解決に向けたポイント

顧客基盤を拡大し、特定顧客への過度の依存体質を脱却

- ●機能縦割り組織から顧客軸を中心の多機能化
- ●ワンストップ体制の構築
- ●周辺事業(IoT対応含む)やストック事業の創出

中期経営計画 「エボリューション プラン21」

<2019年度~2021年度>

目標

諸々の環境変化による収益減少を打ち返しつつ、 **真の総合設備工事会社**としての体制・基盤を作り 上げる。

当社の目指す「真の総合設備工事会社」とは

設備工事は、機能ごとに別会社に発注されることが多い

▶▶▶ ガス工事ができる強みを生かし、設備工事の一括受注・施工を目指す



一括受注・施工のメリット

顧客メリット:発注先における1社あたりの管理コスト(購買管理、現場管理など)を低減

当社メリット:複数工事受注による戸当たり単価の上昇

当社社員(営業要員、現場管理要員)の多機能化による効率化

協力会社(配管工事)の多能工化による効率化

中期経営計画(成長戦略)の概要

◆主な取り組み

1

総合設備一括受注体制と施工体制の確立

2

新規事業領域への参入可能性・実現性調査

3

既存事業領域における受注拡大/ ストック事業への参入と施工体制の整備

中期経営計画(成長戦略)の進捗 1/3

主な取り組み

1

総合設備一括受注体制と施工体制の確立

STEP1

既存顧客からの総合的な受注

ガスエ事

TES工事

給排水衛生設備工事

【集合住宅】

集合住宅のTES工事をガス設備事業から 建築設備事業に移管

【戸建住宅】

- ●神奈川エリアにおける監督教育、協力会社の 多能工化
- ●ガス+給排水衛生設備の神奈川エリア以外 でのニーズ調査を実施

【一括受注実績】

2019/3

1,075百万円

2021/3

【給排水売上実績(神奈川エリア)】

2019/3

2021/3

250百万円

312百万円

STEP2

不足する機能の充足

電気工事

外構工事

【集合住宅】

●資格、施工実績がボトルネック

戸建住宅での電気工事の実績を重ね、集合住宅へ展開

【戸建住宅】

- ■電気工事の受注に目途
- 外構工事への参入

2021年度は

- ・集合住宅の施工体制整備、人材育成の加速化
- ・戸建における、"給排水衛生受注拡大"、"電気工事の確実な推進"

中期経営計画(成長戦略)の進捗 2/3

主な取り組み

2

新規事業領域への参入可能性・実現性調査

環境商材×HEMS(IoT事業)

【受注実績】

2020/3

参入

2021/3

11件

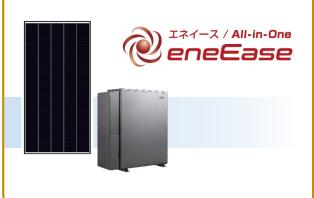
17百万円

創工ネ設備

エネイース

太陽光発電+蓄電池

- ・再生エネルギーの利用
- ・太陽光発電量の見える化





快適設備

ミルエコmini

PC、タブレット、スマホで売買電力量、太陽光発電量、蓄電池の電気の「見える化」、電化製品や照明塔の宅外からの制御が可能

ミルエコmini



中期経営計画(成長戦略)の進捗 3/3

主な取り組み

3

既存事業領域における受注拡大/ ストック事業への参入と施工体制の整備

他エリアにおけるガス設備工事、 集合住宅給湯・暖房工事の受注 拡大

- •京葉ガス関連、武州ガスからの 受注が拡大
- 小田原ガス、厚木ガスからの 受注が堅調

【受注実績】

2019/3

145百万円

2021/3

305百万円

GHPメンテナンス事業

GHPメンテナンス事業の取り組みとは・・・

東京ガスと交渉して国立市、国分寺市等のエリアの移管を計画

メンテナンスエリアを獲得することで、 その顧客へのリピート営業が可能になる

移管後のリピート営業に大きな成果が期待

2019/10~

参入

2021/3

メンテナンス 獲得台数

5,150台

メンテ売上

102百万円

リピート売上

450百万円※

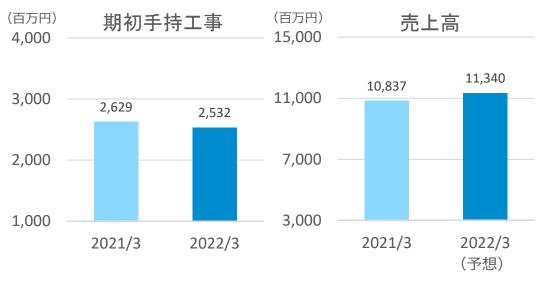
※2019/3期比+33百万円

4. 2022年3月期業績見通し

Keep the Lifeline.

事業環境の見通し

【ガス設備事業】



- リフォーム・リノベーション市場は 堅調に推移し、リフォームに伴う機 器販売も引き続き堅調
- 東京都公立学校屋内体育施設空調設 置支援事業に伴うGHP工事が引き続き堅調

【建築設備事業】

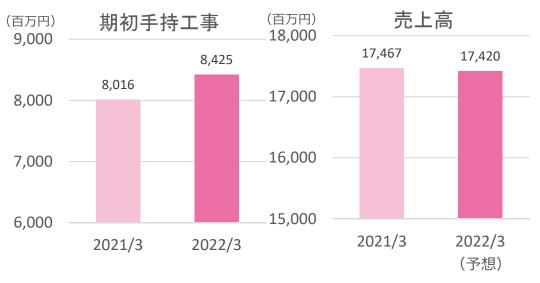


- 顧客企業の各工場における設備投資、 集合住宅給湯・暖房工事の受注は堅調
- 新築建物の給排水衛生設備工事は前期 に大型案件の完成が集中したこと、個 人宅での作業を伴うリノベーション工 事の自粛により、期初手持工事高が前 期比8.3%減

※2022年3月期よりガス設備事業に含めていた一部工種についてガス導管事業に移管したため、以前の事業年度の数値を変更後の区分に組み替えています。

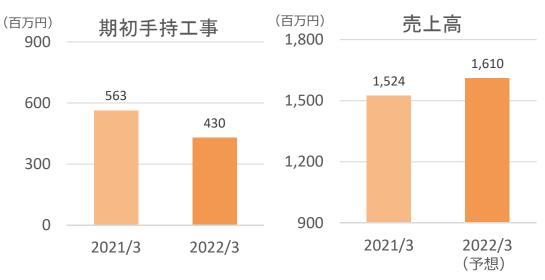
事業環境の見通し

【ガス導管事業】



- 各ガス事業者の設備投資計画に伴う受注は引き続き堅調
- 「電力・ガス小売り自由化」の進展に 伴う事業者間の競争激化による設備投 資計画に伴う工事発注方式の変更が懸 念

【電設・土木事業】



- 東京電力パワーグリット(株)の設備投資計画では、徹底したコスト管理施策により引き続き厳しい受注環境が継続するも、受注量は堅調
- イリゲーション工事は、昨夏以来集客数が徐々に増加しており、受注環境も徐々に改善する見込み

※2022年3月期よりガス設備事業に含めていた一部工種についてガス導管事業に移管したため、以前の事業年度の数値を変更後の区分に組み替えています。

損益の見通し

(百万円)	2021/3	2022/3 業績予想	(金額)	月比 (%)				
(1)313)			(1121)					
売上高	34,485	34,670	185	0.5				
営業利益	1,407	1,140	▲267	▲19.0				
経常利益	1,588	1,280	▲ 308	▲19.4				
当期純利益	1,739	890	▲849	▲ 48.8				
【参考】 期初手持工事高	16,431	16,178	▲253	▲ 1.5				

- コロナ禍の影響の緩和に伴い、営業関連経費が前期より膨らむ見込み。
- デジタル関連機材の取得を予定しており、今年度は一時的に利益が落ち込む見通し。

2022年3月期 主な施策

成長戦略

総合設備一括受注体制と施工体制の確立

新規事業領域への 参入可能性・実現性調査

既存事業領域における 受注拡大・ストック事業への 参入と施工体制の整備 ●戸建住宅における総合設備一括受注の拡大

- ガス+給排水衛生設備工事の拡大
- ・電気工事の推進
- ■環境商材(エネイース、蓄電池)の友好顧客への 更なる拡販
- GHPメンテ対象顧客のリピート案件の受注拡大
- ●他エリアのガス事業者とのガス設備工事、給湯・ 暖房工事の受注拡大

2022/3目標

給排水工事売上 610百万円

エネイース受注件数 60件

- メンテ台数 9,000台 メンテ売上 200百万円 リピート売上 600百万円
- 受注 600百万円

経営基盤強化

デジタル技術の活用

●ウェアラブルカメラ等デジタル技術の活用による監督負荷軽減と生産性向上

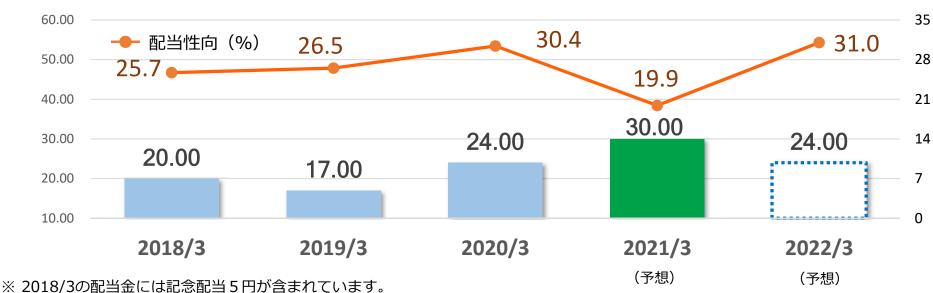
筋肉質な企業体質作り

ローコストオペレーション

●適正利潤確保のための予算統制強化

株主還元

【1株当たり配当金】 (円)



(2018/3の配当金には記念配当5円か含まれています。 - 2021/3予想では、当期純利益の増益分に特別利益894百万円(ガス導管維持管理業務移管に伴う対価)が含まれます。<mark>特別利益を除い</mark> - <mark>た場合の配当性向は30.9%です。</mark>

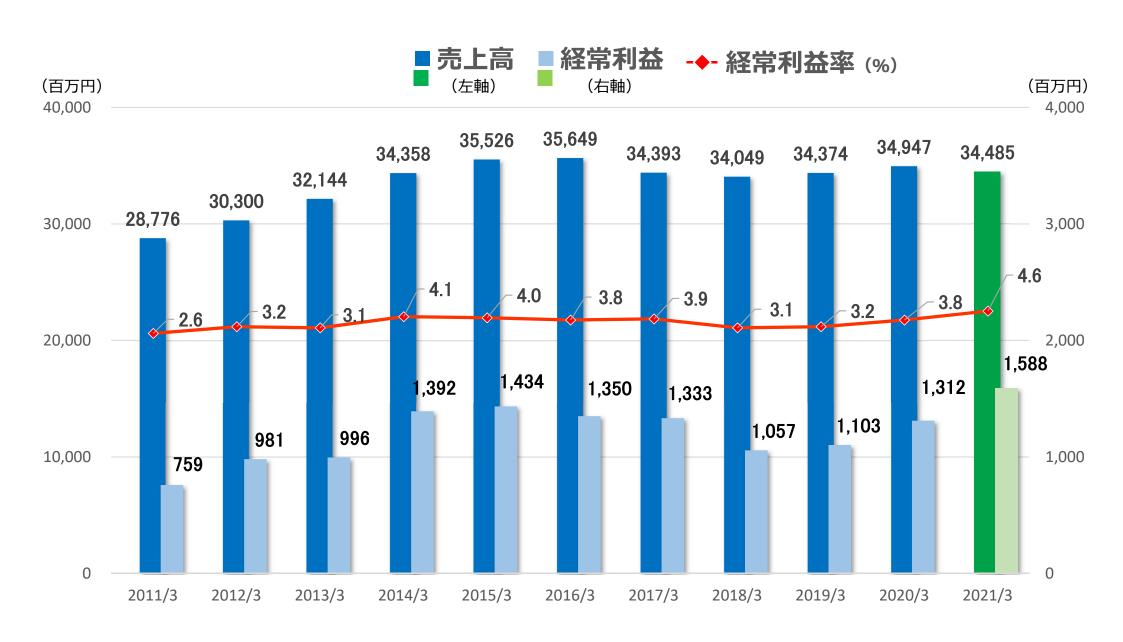
配当方針(2019年12月に見直し)

- ●経営基盤の強化に留意しつつ、当期の業績ならびに経営環境や今後の事業展開に備えるための内部留保の充実などを総合的に勘案し、長期的かつ安定的な配当を維持・向上することを基本とする。
- ●業績に応じた配当を検討する上で、配当性向30%を目標とする。
- 非日常的な特殊要因により当期純利益が大きく変動する場合は、その影響を除いて配当金額を決定する ことがある。

5. ご参考資料

Keep the Lifeline.

当社のあゆみ ~11か年業績推移~



現在の事業所体制



本社支店8

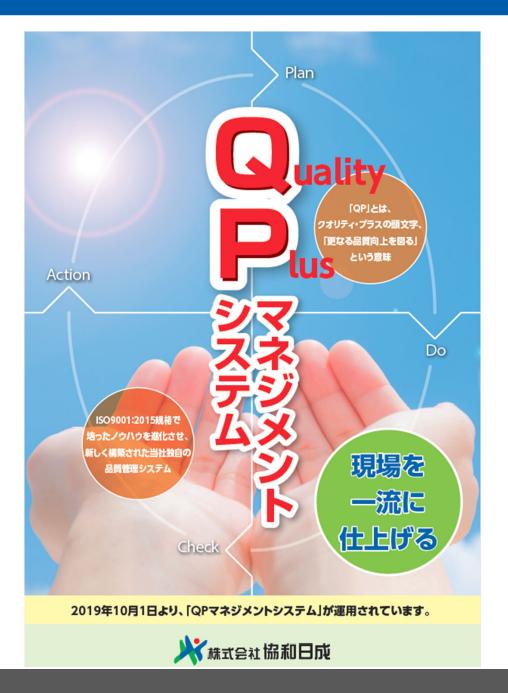
営業所

出張所

事業所5

T材センターGHPメンテセンター

QPマネジメントシステム



【主な仕組み】

- 業務フローの作成・見直し
- 顧客不満足情報に基づくリスクの特定
- 事業所監査
- CS情報・施工状況・顧客検査結果・自主検査結果・事業所監査等に基づく分析
- 品質マネジメント会議(社長を委員長とする品質に関する全社的会議)
- パートナーシップ巡回(役員・安全衛生協力会による巡回)

等

ご注意事項

本説明資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、当社が現時点で入手可能な情報に基づいており、この中には潜在的なリスクや不確定要素も含まれております。

従いまして、実際の業績は、事業を取り巻く経済環境、需要動向等により、本資料における業績見通しと大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

本資料に関するお問い合わせ先

株式会社協和日成企画室

電話: 03-6328-5662

メール: ir@kyowa-nissei.co.jp

[※] 本資料の著作権は当社に帰属します。無断転載、転用を禁止いたします。